

森と湖に親しむ さくら湖自然教室2004が開催されました

森と湖に親しむ旬間イベント『さくら湖自然教室2004』が7月25日(日)に開催されました。当日は59家族155名のご家族に参加いただき、とても楽しい1日となりました。

また来年も参加
してね!



①水上探検コース【インストラクター：三春町役場の皆さんと三春ダム管理所の皆さん】



担当者の感想

「湖の上はとても静か。非日常的で心地良いですよ。」
「時間があれば、ボートの組立と解体も皆で出来る
といいかもしれませんね。」
「人と協力することの
大切さがわかってもらえたような気がします。」

②水生生物コース【インストラクター：応用生態工学研究所 齊藤大氏、



阿武隈川漁業協同組合 大内勝利氏、橋本正氏、橋本益義氏
自然観察ステーションインストラクター 根本紀氏】



お魚とれたかな?

担当者の感想

「何のためらいもなく川の中に入る姿。生き物を見つけた時の充実した笑顔。真剣な眼差しで観察する姿。そんな子供達を見ることができて、とても素敵な一日でした。」
「魚があまりとれず残念!」

③野鳥観察コース【インストラクター：日本野鳥の会 本田忠治氏、橋本充悦氏】



担当者の感想

「水辺では鳥の音が聞こえたのに、山の中では聞こえず残念!」
「インストラクターの方がフクロウの羽根を持ってきてくださったので、鳥の姿が見えない時でも、皆興味深々に話に耳を傾けていました。」

鳥さんみつけた?



④昆虫観察コース【インストラクター：福島虫の会 小林潤一郎氏、



キャッ!
クワガタ
がいる!



自然観察ステーションインストラクター 佐々木浩一氏】

担当者の感想

「虫がいるよ!と声が聞こえると、子供達が我先にと走って行くのが印象的でした。もう少しクワガタやカブトムシがいると良かったかな。」
「今年は早く回りすぎた。来年は時間を意識して回りたい。」

地域の意見を返す会 ～三春ダム見学会～を開催

「地域の意見を返す会～三春ダム見学会～」を去る8月6日（金）に24名の方の参加により開催いたしました。

ダム見学会は、前回6月の「地域の意見を返す会」でダムの水質に関する質問が多かったことから、ダム見学を通して三春ダムの建設目的・水質保全対策の説明、並びにダム上下流の大滝根川の水質について説明を行い、三春ダムについての理解を深めてもらうことを目的に実施しました。

見学会は三春町自然観察ステーションで三春ダムの水質保全設備、ダム建設前後の水質観測結果等についての説明後、ダム管理所へ移動し操作室、水質試験室、ダム堤体、監査廊の施設見学を行いました。

見学終了後は自然観察ステーションに戻り、河川水質の新たな指標についての説明、前回の意見を返す会後に行ったアンケート

の集計結果の報告、出席者の意見交流が図られました。



大滝根川流域の土地利用について
説明をする佐藤管理係長

今後、さくら湖水源地域ビジョン策定に向け、策定委員会の立上げ、上下流交流活動などを実施していく予定ですので、みなさんのご参加をよろしくお願いいたします。



国家公務員安全週間

“安全が 危険に変わる その油断”



7月1日（木）から1週間にわたり「安全が 危険に変わる その油断」の標語のもと、国家公務員安全週間が実施されました。国家公務員安全週間は、各府省、各機関が災害の根絶を期するために、安全管理に関する施策の充実、安全意識の高揚及び安全活動の定着を図り、職員の安全を確保することによって、公務能率の向上に資することを目的として毎年この時期に行われています。

6日（火）には、消防総合訓練が実施されました。指導に来られた船引消防署三春分署の方々が見守る中、職員一同迅速かつ適切に自衛消防活動ができるよう火災発生時の通報訓練、消火訓練、避難訓練等を行い、防火意識の高揚に努めることができました。



消火訓練のようす

また、7日（水）は自動車整備講習が行われ、電気通信系の榎本技官による日常点検に係る説明が行われ、日々の自動車点検整備の重要性をあらためて認識することができました。

この安全週間を通して、それぞれが安全に対する責任を自覚し、災害防止のための心構えを促されたことが成果となりました。

平成16年度 管内技術研究発表会で
三春ダム代表 菅原技官（管理係）が
「堆積土砂の農業分野への活用
（三春ダムの場合）」を発表

去る7月28日（水）～29日（木）に、メルパルク仙台において平成16年度管内技術研究発表会が開催されました。

三春ダム管理所の代表として、管理係の菅原技官が「堆積土砂の農業分野への活用（三春ダムの場合）」を発表しました。



初めての管内技術研究発表会での発表との事でしたが、落ち着いて堂々とした発表態度で入賞を期待しましたが、惜しくも入賞はなりませんでしたが。菅原技官には、今回の経験をバネに今後の飛躍を期待するところです。

シリーズ 「私のふるさと紹介」

【秋田県鷹巣町】の巻 水質係 長岐 岳彦

ふるさと紹介と言うことで、秋田県鷹巣町を紹介したいと思います。鷹巣町は秋田県の北部に位置し、南北に長くなっておりその両端には、秋田県の名産でもある秋田杉の山地が広がっております。また、町の中央を米代川が流れるという、周辺を自然に囲まれた自然豊かな町であります。



実家のすぐそばを米代川が流れているので、まず米代川について紹介します。

米代川は尺アユの釣れる川、サクラマス釣れる川として、釣り雑誌などで紹介されるほどの県内屈指の川です。自分自身も小さい頃よく川に入って遊んだり、釣りに行った記憶があります。また、毎年お盆前後に鷹巣町鮎釣り大会を開催しており、東北各地、また全国から太公望詰めかけているようです。

次に鷹巣といえば、綴子大太鼓が有名で、鷹巣町綴子地区の伝統



行事で、灌漑用水不足のための雨乞い神事として約700年前頃から始まったとされており、現在は、『道の駅たかのす』に「大太鼓の館」というものが併設され、そこで大太鼓について知ることが出来ます。

「大太鼓の館」に足を踏み入ると、見上げるほどの大きな太鼓が展示されており、「日本一」や「世界一」と表示されている太鼓を手でたたいてみると、ドーンという大きな音と共に、ビリビリと太鼓の革が激



しく振動し、耳で聞くというより体で感じるという感じでした。また、別の部屋にある「世界の太鼓ミュージアム」では、世界各国の太鼓（パチ

を使ってたたく物、直接掌でたたく物など）様々な太鼓が展示されており、直接触れてみる事が出来るものもありますので、ドライブの途中『道の駅たかのす』に立ち寄ることがある時には、一度「大太鼓の館」を見学してみてはどうでしょうか。

また『道の駅たかのす』では、ししとうラーメンなるものがあり、これが結構人気となっているようです。私も一度はと思っていますが皆さんも如何ですか。（綴子神社祭典・綴子大太鼓、毎年7月14日～15日）（たかのす太鼓祭り・9月11日）



ミ〜ちゃんさんくんの なぜ?なに?さくら湖



Q1. 大滝根川の源流がある「大滝根山」って
どんな山?

大滝根山は、あぶくま洞のある滝根町と、鬼五郎伝説で有名な大越町とにまたがる県立自然公園で、大滝根川(さくら湖)の源流がある山です。標高は11925mで、阿武隈山系の最高峰になっています。

紅葉がきれいーい!



空からみた
大滝根山

登山口(大越町)には、あぶくま高原ホテル・大越温泉健康ランドがあり、登山コースに入るとすぐ、鬼五郎溪谷の清らかなせせらぎに出会えます。「しだれ滝」「幻の滝」「やすらぎの滝」などが流れに沿って次々と現れ、見る人を魅了します。



源流の清流

わぁ〜!
きれいねぇ!



登り始めてから約50分で山頂に到着です。頂上からは太平洋を一望出来る壮大なパノラマを楽しめます。

手つかずの自然と鬼五郎溪谷の絶景を見に、たくさんの人々が訪れます。

(大越町「おおこえ元気ガイドブック」より)

資料館からのお知らせ

さくら湖周辺のパネルを1階(売店)に設置しました。さくら湖ができる前の遺跡や施設の名称が分かります。



遊びに来てね!



編集後記

毎日30℃を越える暑い日が続いてますが、8月も中旬となるとそろそろ朝晩が涼しくなり一雨毎に秋の気配が感じられるようになってくるのかなと思う今日この頃です。まだ夏休み真っ盛りの子供達が資料館、展望広場へ遊びに来てくれています。私達といえば、この暑さで外に出るとぐったりしてしまうのに、子供達のタフさにはびっくりします。展望広場から聞こえる子供達の歓声を聞くと少し元気をもらえるような気がします。(長岐)

自然観察(夕)からのお知らせ

9月10日(金)、18日(土) 星を見る会

"月明かりがないので、星雲星団を観察します。"

9月12日(日) 鉱物の観察会

"いわき市の水石山で鉄結石を採集します。"

9月23日(木) キノコの観察会

"向山森林公園でキノコを採集し、食べられるキノコとそうでないキノコの見分け方を勉強します。事前に採ったキノコの鑑定も行いますので、ご持参下さい。"

編集・発行

国土交通省

東北地方整備局

三春ダム管理所

皆様のご意見や情報の提供を

お待ちしております。

〒963-7722

福島県田村郡三春町大字西方字

中ノ内403-4

TEL 0247-62-3145 FAX 0247-62-3170

ホームページ

<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu>